

リユース・リサイクル事業を通してアジアの女性たちの自立を支援しています

WE21 ジャパン都筑ニュース

2015年12月号

横浜市都筑区茅ヶ崎中央 30-14 TEL/FAX045-941-2356
発行責任者:認定NPO法人 WE21 ジャパン都筑 代表海田祐子
HP: <http://we21tuzuki.com/>

JIM-NET の【チョコ募金】が始まりました。

「チョコ募金」は、**イラク・福島の子どもたちとシリアの難民を支援するための募金**です。



今年のテーマいのちの花2 (JIM-NETのHPより)

JIM-NET は劣化ウラン弾の影響を受けて、白血病になった子どもたちの医療支援のために生まれた NGO です。現在は、シリアからの難民や、福島の子供たちの医療サポートも行っています。

500円の募金をしてくださった方にお返しチョコ1缶を差し上げるチョコレートキャンペーンが WE ショップつづきでも始まりました。

チョコの缶には、イラクの少女たちが描いた花の絵がデザインされています。

チョコ募金の集い「イラク、シリア、そしてフクシマ」

2016年1月21日(木)13:30~16:00 会場 スペース・オルタ(新横浜)

講演:佐藤真紀氏(JIM-NET 事務局長) 参加費無料 お申込み WE ショップつづき

着物フェアのお知らせ

2月17日(水)~19日(金)

16日(火)と20日(土)は

準備、片づけのため休業します

着物・帯・小物など多数

用意してお待ちしています

着物たたみ、お見立てなど、着物好きの方

一緒にボランティアしませんか



いわきに綿を届けました。

今年の春に植えた、「コットンベイブ」の種から、茶綿のワタが収穫できました。このワタを持って、いわきの「ザ・ピープル」を訪ねました。

コットン畑のひとつがある広野町は、避難指示解除された区域で、人口の約半数が帰還、残りは作業員の人たちの宿舎になっています。畑の協力者根本さんは、町に賑わいを取り戻したいと、いろいろな取り組みをしている方で、草取りの作業などでボランティアに来てくれる都会の人との交流がとても大事で、それが活力につながる、と話してくれました。



力する人たちに会えた視察でした。

現在でも1日7000人の原発作業員の人たちが働き、富岡町では、居住制限解除に向けて放射性ごみ(土)の黒い袋が至る所に山積みです。

居住制限のない広野町、居住制限区域の富岡町、帰還困難地域の大熊町など分

断された福島で、人と人、人と地域をつなごうと努



茶綿手ぬぐい 1600円 WE ショップで販売中

年末年始休業のお知らせ

12/27(日)~1/5(火)
1/6(水)は新春市(50%off)

パソコン事業支援募金にご協力ありがとうございました

10月の支援キャンペーン週間にいただいた募金は、20051円になりました。ご協力ありがとうございました。

この募金はシーライツ(国際子ども権利センター)に送金し、カンボジア タナオコミュニティの女子中学生が研修で使うパソコン1台の代金に充てられました。

リサイクルで海外支援!!

誰もが安心して生きていける平和な社会を...

WE ショップ つづき

横浜市都筑区茅ヶ崎中央30-14-101
045-948-5596

・営業時間 月~土 11:00~17:30

・定休日 日・祝日・第3土

